

血液製剤関係研究事業一覽

医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業

(単位：千円)

研究課題名	研究期間(年度)	主任研究者	所属施設	職名	H17交付決定額	H18交付決定額	H19交付決定額	課題合計
献血により生じる健康被害の発生防止に関する研究	H15~17	河原 和夫	東京医科歯科大学大学院医療管理学分野	教授	8,284	—	—	8,284
医療機関における血液製剤の適正使用の推進に関する研究	H15~17	清水 勝	杏林大学医学部臨床検査医学教室	客員教授	6,000	—	—	6,000
安全な血液製剤を確保するための新興・再興感染症等の診断、除去・不活化法の研究	H16~18	岡田 義昭	国立感染症研究所血液・安全性研究部	室長	16,000	13,600	—	29,600
血液新法に伴う輸血管理体制と安全管理・適正使用マネジメントシステムの構築	H16~18	高橋 孝喜	東京大学医学部附属病院輸血部	教授	8,000	6,800	—	14,800
癌免疫細胞療法における凍結血漿の使用に関する調査研究	H16~17	岡 正 朗	山口大学医学部	教授	3,000	—	—	3,000
輸血用血液及び細胞療法の安全性に関する研究	H16~17	星 順 隆	東京慈恵会医科大学医学部	教授	10,000	—	—	10,000
同種輸血安全性向上に伴う自己輸血適応の再検討	H16~18	佐川 公 矯	久留米大学医学部附属病院	教授	10,000	8,500	—	18,500
輸血用血液の細菌感染防止と血小板製剤の有効性期限延長に関する研究	H17~19	大 戸 齊	福島県立医科大学医学部	教授	6,000	3,000	2,700	11,700
輸血用血液の安全性向上のための異常プリオン検出系の開発	H17~19	岡田 義昭	国立感染症研究所血液・安全性研究部	室長	8,000	6,800	5,400	20,200
免疫学的輸血副作用の把握とその対応に関する研究	H17~19	高 本 滋	愛知医科大学医学部	教授	8,000	6,800	6,200	21,000
献血時の問診、説明と同意に関する研究	H17~19	中島 一格	東京都西赤十字血液センター	所長	3,000	2,500	2,000	7,500
輸血用血液製剤中のエンドトキシンに関する研究	H17~18	遠藤 重厚	岩手医科大学医学部	教授	10,000	7,000	—	17,000
若年献血者数増加のための非献血者の意識構造に関する研究	H17~18	田久 浩志	中部学院大学リハビリテーション学部	教授	2,800	2,380	—	5,180
輸血用血液製剤の安全性向上に関する研究	H17	水落 利明	国立感染症研究所血液・安全性研究部	室長	5,000	—	—	5,000
血液製剤の安定確保のための需給量の将来予測手法の開発に関する研究	H18~19	高野 正義	(財)血液製剤調査機構	専務理事	—	2,500	2,300	4,800
特殊免疫グロブリンの国内製造に係わる基礎整備に関する研究	H18~19	白 幡 聡	産業医科大学医学部	教授	—	2,500	2,300	4,800
大量出血時の止血能の評価と輸血療法に関する研究	H18~20	高松 純樹	名古屋大学医学部付属病院	教授	—	7,500	6,700	14,200
献血者の安全確保対策に配慮した採血基準の拡大に関する研究	H18~20	河原 和夫	東京医科歯科大学大学院政策科学分野	教授教育職	—	7,000	6,500	13,500
血液製剤の安全性確保のための技術開発と標準化及び血液製剤の精度管理法の開発に関する研究	H18~20	山口 照英	国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部	部長	—	1,500	1,400	2,900
輸血用血液製剤の安全性向上に関する研究	H18~19	水落 利明	国立感染症研究所血液・安全性研究部	室長	—	6,000	5,400	11,400
輸血用血液及び細胞療法の安全性に関する研究	H18	藤井 康彦	山口大学医学部附属病院	副部長	—	8,000	—	8,000
血液製剤に対するエンドトキシン試験法の適用と標準化に関する研究	H18~19	山口 一成	国立感染症研究所血液・安全性研究部	部長	—	4,000	3,600	7,600
第Ⅷ因子製剤のインヒビター発生要因に関する研究	H19~21	吉 岡 章	奈良県立医科大学医学部	教授	—	—	23,947	23,947
血液製剤の安全性向上をめざした高圧処理による病原体不活化法の研究	H19~20	岡田 義昭	国立感染症研究所血液・安全性研究部	室長	—	—	9,000	9,000
ヘモビリンサスのための病院内輸血副作用監視体制に関する研究	H19~20	藤井 康彦	山口大学医学部附属病院	副部長	—	—	9,000	9,000
危機的出血に対する輸血ガイドライン導入による救命率変化および輸血ネットワークシステム構築に関する研究	H19~21	稲田 英一	順天堂大学医学部	教授	—	—	16,000	16,000
献血者の増加に資する教育教材の開発とその効果の検証	H19~20	田久 浩志	中部学院大学リハビリテーション学部	教授	—	—	2,700	2,700
年度合計					104,084	96,380	105,147	305,611

医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業【人工血液開発分野】

(単位：千円)

研究課題名	研究期間(年度)	主任研究者	所属施設	職名	H17交付決定額	H18交付決定額	H19交付決定額	課題合計
ヘモグロビンアロステリーを利用した付加価値赤血球製剤の創製と救急医療への応用	H15~17	末松 誠	慶應義塾大学医学部	教授	16,000	—	—	16,000
認識部位担持リポソーム・アルブミン重合体の安全性と止血効果の評価	H15~17	池田 康夫	慶應義塾大学医学部内科学	教授	62,000	—	—	62,000
救急治療薬としてのヒト抗体調製に関する研究	H15~17	黒澤 良和	藤田保健衛生大学総合医学科学研究所	教授	20,000	—	—	20,000
救急・災害医療に利用可能な人工赤血球の開発に関する研究	H15~17	四津 良平	慶應義塾大学医学部外科	教授	18,000	—	—	18,000
血管炎治療のための人工ポリクローナルグロブリン製剤の開発と安全性向上に関する研究	H15~17	鈴木 和男	国立感染症研究所生物活性物質部	室長	30,000	—	—	30,000
人工赤血球の安全性向上に関する研究	H15~17	小林 紘一	慶應義塾大学医学部	教授	56,000	—	—	56,000
幹細胞を利用した分化誘導培養による人工血液の開発に関する研究	H16~18	白井 睦訓	山口大学医学部	教授	4,000	3,000	—	7,000
幹細胞を利用した分化誘導培養による人工血液の開発に関する研究	H16~18	千葉 滋	東京大学医学部附属病院	助教授	40,000	29,999	—	69,999
ヒト胚性幹細胞を利用した分化誘導培養による人工血液の開発に関する研究	H16~17	辻 浩一郎	東京大学医学科学研究所	助教授	4,000	—	—	4,000
ICUで使用可能な人工赤血球およびME技術の開発に関する研究	H17~19	武田 純三	慶應義塾大学医学部	教授	5,000	7,000	6,475	18,475
ヒトES細胞を用いた安全な人工血液の開発に関する研究	H18~20	湯尾 明	国立国際医療センター研究所血液疾患研究部	部長	—	7,000	6,475	13,475
血管炎治療のための人工ポリクローナルグロブリン製剤の開発と安全性確保に関する研究	H18~20	鈴木 和男	国立感染症研究所生物活性物質部	室長	—	26,000	23,125	49,125
血液製剤安定確保のための人工酸素運搬体を用いた救急医療への応用に関する研究	H18~20	四津 良平	慶應義塾大学医学部	教授	—	15,300	13,875	29,175
人工酸素運搬体の臨床応用に関する研究	H18~20	小林 紘一	慶應義塾大学医学部	教授	—	48,001	43,290	91,291
治療薬としてのヒトモノクローナル抗体製剤化に関する研究	H18~20	黒澤 良和	藤田保健衛生大学総合医学科学研究所	教授	—	10,241	9,250	19,491
赤血球・酸素輸液の有効利用を目的としたヒト組換え型アルブミン修飾製剤の開発	H18~20	末松 誠	慶應義塾大学医学部	教授	—	13,600	11,100	24,700
臨床応用可能な人工血小板としてのH12結合微粒子のin vivo評価	H18~20	半田 誠	慶應義塾大学医学部	助教授	—	52,700	45,695	98,395
年度合計					255,000	212,841	159,285	627,126

厚生労働科学特別研究事業

(単位：千円)

研究課題名	研究期間 (年度)	主任研究者	所属施設	職名	H17交付 決定額	H18交付 決定額	H19交付 決定額	課題合計
献血血液のウエストナイルウイルス・スクリーニング法に関する研究	H17	山口一成	国立感染症研究所血液・安全性研究部	部長	5,400	—	—	5,400
フィブリノゲン納入医療機関における投与の記録保存の実態に関する研究	H19	山口照英	国立医薬品食品衛生研究所・生物薬品部	部長	—	—	96,240	96,240
年度合計					5,400	0	96,240	101,640

※課題合計欄は、当該事業に交付決定された金額の総合計額である。